

環境処理センター施設整備について  
(施設整備基本計画の策定について)

1 芦屋市環境処理センター施設整備基本計画の検討状況

(令和4年度～令和7年度の4ヶ年で策定)

(1) 芦屋市環境処理センター施設整備基本計画検討委員会

ア 令和4年度 第1回～第4回

イ 令和5年度 第5回～第8回

ウ 令和6年度

| 開催回 | 開催日       | 議題等                                                                                                                                                               |
|-----|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第9回 | 令和6年10月3日 | [中継施設・資源化施設]の検討に着手<br>・神戸市との広域連携 <span>資料1</span><br>・検討項目 <span>資料2</span><br>・基本計画策定スケジュール <span>資料3</span><br>・基本方針 <span>資料4</span><br>・施設計画 <span>資料5</span> |

(2) 芦屋市環境処理センター運営協議会 資料6

9月18日、10月23日

(3) 芦屋市廃棄物減量等推進審議会

9月18日

2 今後の進め方

(1) 次回(第10回)検討委員会

12月17日 開催予定

議題：施設計画、計画目標年次 他

以上

**神戸市・芦屋市 一般廃棄物の広域処理について**

一般廃棄物処理施設において、効率的にごみを焼却し発電を行うためには、一定の施設規模が必要である。人口減少や資源化の進展に伴うごみ量の減少に加え、今後予想される担い手不足の問題から、複数の自治体によるごみの共同処理の必要性が高まっている。

このような中、ごみ処理施設の老朽化に伴う新たな施設整備の検討において、環境施策の広域連携について模索していた芦屋市から、「近隣自治体との協働を再度目指す」という方針の基、神戸市への協議の申し入れを行った。この申し入れ以降、神戸市のごみ焼却施設で芦屋市のごみを処理することが可能か、その際にどのような条件が必要か等について両市で検討を進めてきた結果、以下のとおり、ごみの広域処理を行うため、基本的な考え方等を取りまとめた。

**1 ごみの広域処理についての基本的な考え方**

神戸市とのごみの広域処理は、圏域全体の脱炭素・環境負荷低減に寄与するものであるとともに、施設整備費及び維持管理費の支出抑制により、芦屋市財政に効果をもたらすものである。

また、将来的な技術革新等によりEV車等の環境配慮型のごみ中継車両が普及した場合には、芦屋市でそれらの活用も積極的に検討し、更なる地球温暖化対策を進める。

※発電効率の高い神戸市の焼却炉においてごみを焼却することで、芦屋市が単独で焼却施設を建設して発電する場合と比較して約2倍のCO<sub>2</sub>フリー電力（一般家庭の約3,200世帯分の年間消費電力量）の外部供給が可能となる。

※芦屋市で新たな焼却施設を建設・維持管理する場合と比較して、全ての売電収入を神戸市で歳入することを考慮しても、経費支出を単年度で約40%削減できると見込める。

**2 広域処理業務の概要**

- ・ 芦屋市内で発生する可燃ごみを神戸市で焼却する。
- ・ 芦屋市内のごみ収集や市民等の持込みごみは、これまで通り芦屋市の施設で行う。
- ・ 芦屋市は、神戸市内に芦屋市のパッカー車が多数流入しないように、芦屋市内で大型車に積み替えて運搬を行う。
- ・ 芦屋市は運搬先や搬入経路・時間について、神戸市の計画・指示に基づいて運搬する。
- ・ 神戸市は、市内の焼却処理施設全体で受入れを行うが、最も発電効率の高い港島クリーンセンターを主たる受け入れ先として連携を開始する。
- ・ ごみ焼却に伴う売電収入は神戸市の収入とする。
- ・ 災害時でも神戸市・芦屋市のごみを安定して処理できるよう、両市の連携体制を構築する。また、大規模な災害等には国・県とも連携して処理する。

**3 業務運用の方法**

地方自治法第252条の14の規定に基づき、芦屋市が神戸市に広域処理業務を委託する事務委託方式とする。

#### 4 芦屋市から神戸市へのごみ処理委託費等の考え方

ごみ広域処理に必要な経費は、委託料等として芦屋市から神戸市へ支払う。

##### (1) ごみ処理単価

他都市の事例を参考に、以下を考慮して神戸市のごみ処理単価を算出

- ① 人件費
- ② 物件費（保守点検費、薬品費、残さ運搬等）
- ③ 施設整備・維持補修費

##### (2) 委託料等の算定

- ・委託料等は、上記の処理単価をもとに、神戸市で処理する全可燃ごみ量に対する芦屋市の処理量に応じ算定する。
- ・神戸市焼却施設を建替える際は、委託料とは別に建設費の一部負担金を、神戸市焼却施設の合計処理能力に対する芦屋市のごみ処理に必要な処理能力に応じ算定する。

#### 5 広域処理開始までのスケジュール（案）

議会の審議を経て2市間協議書を締結し、芦屋市内に、ごみを大型車に積み替える中継施設を整備した後に広域処理を開始する。（令和12年度以降の見込み）

|                  |                             |
|------------------|-----------------------------|
| 令和6（2024）年 9月中旬～ | 広域処理の連携に関するパブリックコメント        |
| 令和7（2025）年 2月～   | 2市間協議書に関する議案の審議<br>2市間協議書締結 |
| 令和7（2025）年度～     | 芦屋市の広域連携に必要な施設等の整備          |
| 令和12（2030）年度以降   | 広域処理開始                      |

#### 【参考】神戸市・芦屋市の現状

| 項目                    | 神戸市                    | 芦屋市                   |
|-----------------------|------------------------|-----------------------|
| 面積（K m <sup>2</sup> ） | 557.05 km <sup>2</sup> | 18.57 km <sup>2</sup> |
| 人口（人）                 | 1,494,988 人            | 92,936 人              |
| 世帯数（世帯）               | 744,521 世帯             | 42,925 世帯             |
| 可燃ごみ量（t）              | 約 422,600 t            | 約 26,300 t            |

※面積、人口、世帯数（令和6（2024）年3月1日）

神戸市：「神戸市の推計人口（令和6年3月1日現在）」抜粋

芦屋市：「毎月人口（町別人口及び世帯数）推計人口（令和6年3月1日現在）」抜粋

※可燃ごみ量（焼却量）（令和4（2022）年度）

神戸市：神戸市一般廃棄物処理基本計画「年次レポート」（2022年度）抜粋

芦屋市：「令和4年度ごみ処理事業概要」抜粋

※広域連携に関するQ&A等を市ホームページ  
に掲載していますので、ご覧ください。



芦屋市ホームページへのリンク

目的とポイント

【連携の目的】

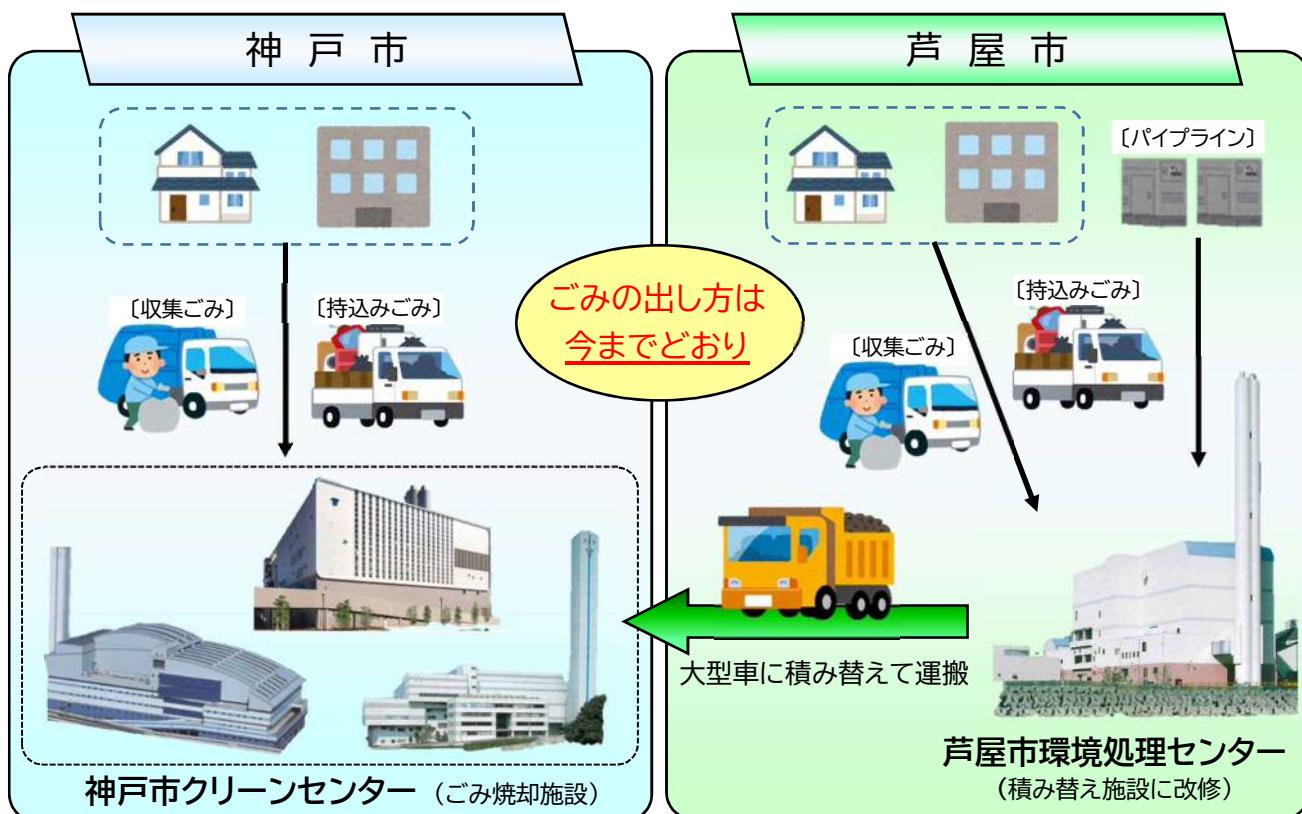
- ◆地球温暖化対策・循環型社会の形成を推進
- ◆持続可能な社会(SDGs)の推進

【連携のポイント】

- ◆高効率なエネルギー回収
- ◆既存施設の効率的な使用



可燃ごみ処理連携の流れ



【芦屋市から神戸市クリーンセンターへごみを運ぶときのルール】

- ◆大型車に積み替え、運搬台数を減らす（約 15 台/日）
- ◆できるだけ住宅街を通らず有料道路を使用する  
（阪神高速湾岸線南芦屋浜 IC から、指定ルートを使用）
- ◆運搬先及び搬入時間は、神戸市の計画に従う  
（運搬先の現在の運用に準ずる）

## 神戸市との環境施策の連携

### 神戸市との広域連携の検討に至る経緯

令和5年に芦屋市から神戸市へ環境施策の連携協議について依頼し、以降、両市のごみ減量化や再資源化の取組、一般廃棄物処理施設の運営、環境施策などの広域連携について検討しています。現在は、ごみ処理施設の広域連携の検討を優先的に進めています。

- [令和6年9月19日（木曜日）から令和6年10月28日（月曜日）までパブリックコメントを募集しています。（クリックすると募集ページに移動します）](#)

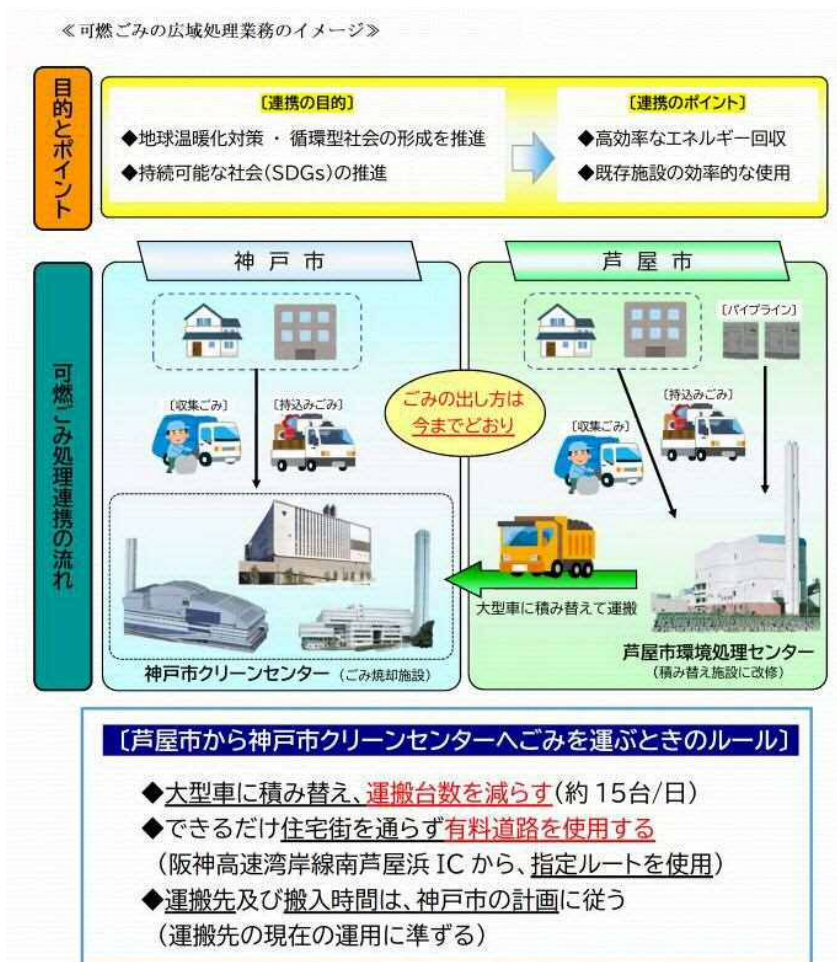
### 議会への報告資料

芦屋市と神戸市との検討経過について、議会へ報告しています。

- [令和5年12月5日民生文教常任委員会報告資料（PDF：34KB）（別ウィンドウが開きます）](#)
- [令和6年2月20日民生文教常任委員会報告資料（PDF：261KB）（別ウィンドウが開きます）](#)
- [令和6年6月7日民生文教常任委員会報告資料（PDF：114KB）（別ウィンドウが開きます）](#)

### 神戸市とのごみ処理の広域連携内容

広域連携の内容は、芦屋市の可燃ごみを神戸市の施設で処理することです。まず、芦屋市の可燃ごみを、芦屋市内に整備する中継施設で積み替えます。その後、主に神戸市の港島クリーンセンターへ搬送します。搬送の際は、有料道路を利用し、住宅地域を可能な限り避けて、神戸市の焼却施設まで運搬し処理します。



## ごみ処理の広域連携に関する主なポイント

### Q1なぜ今、ごみ処理の広域連携を検討するのか。

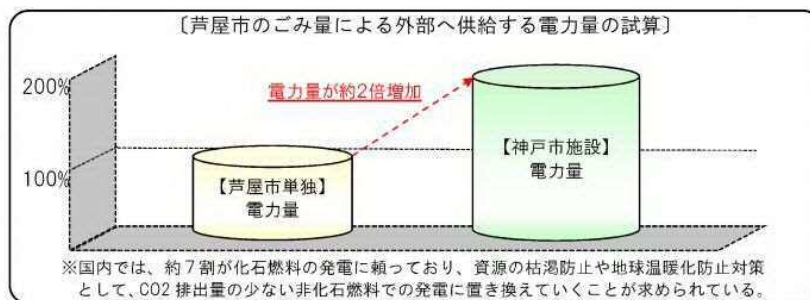
芦屋市では、ごみ処理施設の老朽化に伴い、新たな施設整備を検討していました。その中で、国や県では、地球温暖化対策と人口減少に伴うごみ量の減少への対応として、広域連携が推奨されています。

芦屋市でも環境面の効果と、新たな焼却施設の建設を伴わないことによる財政的な効果も期待できるため、ごみ処理の広域連携を検討することとしました。

### Q2環境負荷の低減効果はどの程度か。

広域連携によりごみ焼却による発電効率の高い神戸市施設で処理をすることで、以下のような環境負荷の低減効果が期待できます。

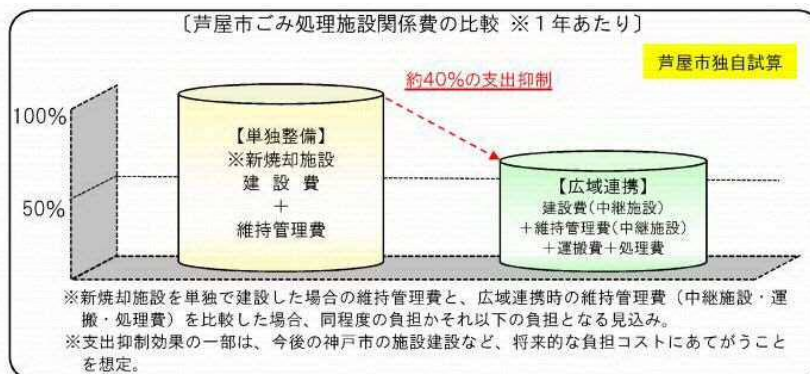
- 芦屋市が単独で焼却施設を建設して発電する場合と比べ、約2倍の電力量を外部に供給できるようになります。
- この外部供給電力量は、一般家庭約3,200世帯分の年間消費電力量に相当します。
- つまり、新たな化石燃料による発電を抑制できるため、総合的に温室効果ガス排出量を削減することができます。



### Q3財政効果はどの程度か。

現在、物価高騰等により建設費が高騰しています。特に、ごみの処理能力が100t/日未満の小規模な焼却施設では、建設単価が倍近く高騰しています。今後、さらに上昇する可能性があります。

直近の物価状況による試算では、芦屋市で新たな焼却施設を建設・維持管理するより、広域連携により神戸市の既存施設でごみを処理する方が、全ての売電収入を神戸市で歳入することを考慮しても、建設・維持管理に係る支出を単年度で約40%削減できると見込んでおり、芦屋市単独で建てるよりも大幅な財政効果があります。



### Q4神戸市との連携は、市民のごみ出しに影響なく実施可能なのか。

神戸市との連携を行なっても、芦屋市民の皆さまのごみの出し方は変わりません。

- ごみの分別方法は変わりません
- ごみの収集頻度は変わりません
- 環境処理センターへのごみの持ち込み方法も変わりません
- パイプライン施設の利用も変わりません

※ただし、プラスチックの分別は広域連携に関係なく今後実施する方針です。

### Q5ごみの運搬に伴うリスクにはどう対処するのか。

芦屋市のごみを神戸市まで運搬することによる、車両・人員の経費、排気ガスや騒音、運搬時の事故リスクなどが考えられますが、芦屋市内での大型車両への積み替えや住宅街を避けた運搬ルートの特設などの対策により、これらの影響は最小限に抑えられると考えています。

なお、以前よりごみを燃やした後の灰を大型車両で運搬しています。広域化に伴い芦屋市から灰を運搬することはなくなり、神戸市から運搬することになります。



## Q6災害のことを考えると市単独の焼却施設を持つておくべきではないか。

大規模災害時は、国や県の支援のもと、広域でごみ処理を行なうことができます。芦屋市は民間企業とも災害協定を締結しており、市単独の焼却施設の有無に関わらず、非常時でもごみ処理を継続できる体制を確保しています。また、災害時でも神戸市・芦屋市のごみを安定して処理できるよう、両市の連携体制を構築します。

## パブリックコメントの実施

神戸市とのごみ処理施設の広域連携を実施するに当たり、パブリックコメントを実施します。

ご意見については、下記に掲載する「神戸市・芦屋市 一般廃棄物の広域処理について」をご覧ください、意見募集専用フォームからご提出いただくか、環境施設課へ郵送もしくはFAXにてお送りください。

- [神戸市・芦屋市 一般廃棄物の広域処理について（こちらをご覧ください）（PDF：245KB）（別ウィンドウが開きます）](#)

## 意見募集専用フォーム

- [パブリックコメント意見募集専用フォーム（外部サイトヘリンク）（別ウィンドウが開きます）](#)

## 意見の募集期間

- **令和6年9月19日（木曜日）から令和6年10月28日（月曜日）まで**

## 環境施策の取組

神戸市が環境施策として進めている「こうベキエーロ」（生ごみを分解するコンポストの一種）を、環境施設課とあしや市民活動センターで試験的に取り組んでいます。

- [こうベキエーロとは（外部サイトヘリンク）（別ウィンドウが開きます）](#)



## 参考（過去の検討結果）

- [西宮市との広域連携に関する検討結果（別ウィンドウが開きます）](#)

### お問い合わせ

市民生活部環境・経済室環境処理センター（環境施設課）  
電話番号：0797-32-5391  
ファクス番号：0797-22-1599

検 討 項 目

| [現在] 焼却施設・資源化施設                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | [追加検討] 中継施設・資源化施設                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div>2 基本計画及び策定スケジュール</div> <div>2-1 基本計画</div> <div>基本構想において検討・整理した結果を踏まえつつ、ごみ焼却施設及び資源化施設に係る基本的な仕様（「施設の諸元」「前提条件（整備に利用可能なエリア、パイプライン施設との関連性 等）」「性能・仕様条件」「運営・維持管理条件」）や施設の配置などについて、具体的な検討を行い、事業実施に向け決定すべき内容を明確にして、とりまとめを行います。</div> <div>2-2 基本計画項目と検討内容</div> <div>(1) 基本方針</div> <div>施設整備の基本方針の整理。</div> <div>(2) 計画目標年次</div> <div>ごみ処理量の将来推移を勘案し、計画目標年次を決定。</div> <div>(3) 計画処理量</div> <div>計画目標年次における、ごみ処理量を決定。</div> <div>(4) 施設規模</div> <div>計画処理量に基づいた、施設規模を決定。</div> <div>(5) 計画ごみ質</div> <div>ごみ質分析による実績値を整理し、[低質ごみ][基準ごみ][高質ごみ]を設定。</div> | <div>2 基本計画及び策定スケジュール</div> <div>2-1 基本計画</div> <div>基本構想において検討・整理した結果を踏まえつつ、<b>中継施設</b> 及び資源化施設に係る基本的な仕様（「施設の諸元」「前提条件（整備に利用可能なエリア、パイプライン施設との関連性 等）」「性能・仕様条件」「運営・維持管理条件」）や施設の配置などについて、具体的な検討を行い、事業実施に向け決定すべき内容を明確にして、とりまとめを行います。</div> <div>2-2 基本計画項目と検討内容</div> <div>(1) 基本方針</div> <div>施設整備の基本方針の整理。<br/><b>(※広域連携によるごみ処理の実施及び各施設の役割について確認を行い再検討する必要がある。)</b></div> <div>(2) 計画目標年次</div> <div>ごみ処理量の将来推移を勘案し、計画目標年次を決定。<br/><b>(※中継施設の方式を検討した上で、資源化施設との別棟・合棟の整理を行い、計画目標年次を決定する必要がある。)</b></div> <div>(3) 計画処理量</div> <div>計画目標年次における、ごみ処理量を決定。<br/><b>(※計画目標年次の決定を踏まえて、ごみ処理量を決定する必要がある。)</b></div> <div>(4) 施設規模</div> <div>計画処理量に基づいた、施設規模を決定。<br/><b>(※計画目標年次の決定を踏まえて、施設稼働後 7 年以内で最大となる施設規模を設定する必要がある。)</b></div> <div>(5) 計画ごみ質</div> <div>ごみ質分析による実績値を整理し、[低質ごみ][基準ごみ][高質ごみ]を設定。<br/><b>(※中継施設の計画ごみ質としては、単位体積重量及びごみ組成を設定する必要がある。)</b></div> |



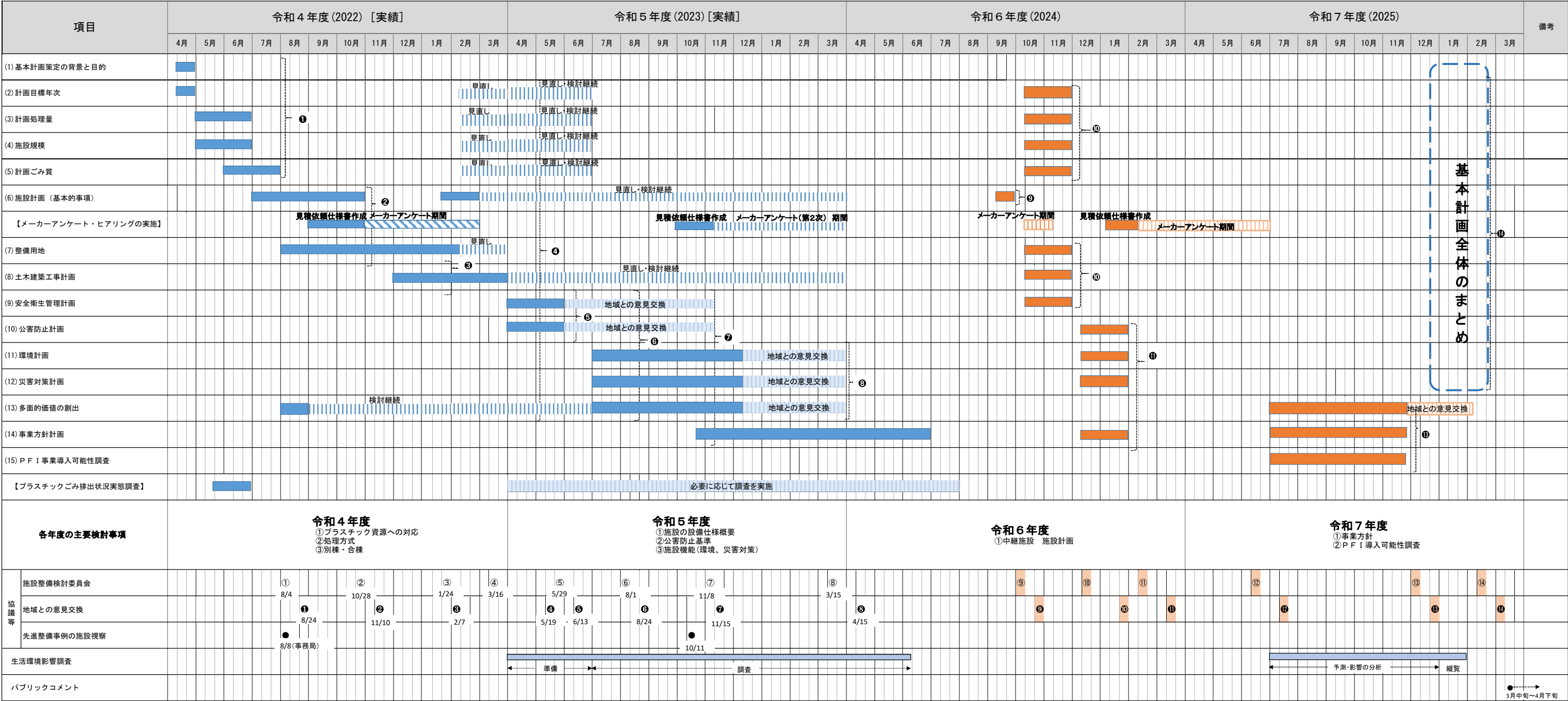
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(6) 施設計画(基本的事項)</p> <p>・ ごみ焼却施設</p> <p>処理フロー、主要設備の方式・概要、車両動線計画、エネルギー利用等を検討。</p> <p>・ 資源化施設</p> <p>処理フロー、主要設備の方式・概要等を検討。</p> <p>・ メーカーアンケート</p> <p>施設配置、整備手順、概算事業費、多面的価値の創出（イメージ）等を対象。</p> <p>(7) 整備用地</p> <p>処理センター敷地内及び周辺の立地条件等、基礎的な事項を整理・検討。</p> <p>（法的規制状況、都市計画事項他）</p> <p>(8) 土木建築工事計画</p> <p>建築計画、搬入及び搬出計画、施設配置及び車両動線計画、造成計画(浸水対策)について検討。</p> <p>(9) 安全衛生管理計画</p> <p>施設内の火災・爆発対策、運転管理時の労働・作業環境、施設の自動化等について検討。</p> <p>(10) 公害防止計画</p> <p>関係法令(大気汚染防止法、騒音規制法等)、「環境の保全と創造に関する条例(県条例)」等による基準値等を整理し、また、地元自治連合会と締結済みの「芦屋市環境処理センター公害防止協定書」の協定項目・協定基準値等について整理・検討。</p> <p>(11) 環境計画</p> <p>協定基準値（案）に基づく除去技術、計画施設の概要、緑化計画や景観関連について検討。</p> <p>(12) 災害対策計画</p> <p>災害発生時における施設の安定稼働対策や活用方針、また、災害廃棄物の処理・仮置場について検討。</p> | <p>(6) 施設計画(基本的事項)</p> <p>・ 中継施設</p> <p>処理フロー、主要設備の方式・概要、車両動線計画を検討。</p> <p>(※中継施設の方式により施設配置が異なることから各項目を見直す必要がある。)</p> <p>・ 資源化施設</p> <p>処理フロー、主要設備の方式・概要等を検討。</p> <p>・ メーカーアンケート</p> <p>施設配置、整備手順、概算事業費、多面的価値の創出（イメージ）等を対象。</p> <p>(7) 整備用地</p> <p>処理センター敷地内及び周辺の立地条件等、基礎的な事項を整理・検討。</p> <p>（法的規制状況、都市計画事項他）</p> <p>(※中継施設、資源化施設の対象となる法規制を確認する必要がある。)</p> <p>(8) 土木建築工事計画</p> <p>建築計画、搬入及び搬出計画、施設配置及び車両動線計画、造成計画(浸水対策)について検討。</p> <p>(※中継施設の方式により施設配置が異なることから各項目を見直す必要がある。)</p> <p>(9) 安全衛生管理計画</p> <p>施設内の火災・爆発対策、運転管理時の労働・作業環境、施設の自動化等について検討。</p> <p>(※焼却施設を中継施設にすることに伴い、各項目を見直す必要がある。)</p> <p>(10) 公害防止計画</p> <p>関係法令(大気汚染防止法、騒音規制法等)、「環境の保全と創造に関する条例(県条例)」等による基準値等を整理し、また、地元自治連合会と締結済みの「芦屋市環境処理センター公害防止協定書」の協定項目・協定基準値等について整理・検討。</p> <p>(※焼却施設を中継施設にすることに伴い、協定項目・協定基準値等を見直す必要がある。)</p> <p>(11) 環境計画</p> <p>協定基準値（案）に基づく除去技術、計画施設の概要、緑化計画や景観関連について検討。</p> <p>(※焼却施設を中継施設にすることに伴い、各項目を見直す必要がある。)</p> <p>(12) 災害対策計画</p> <p>災害発生時における施設の安定稼働対策や活用方針、また、災害廃棄物の処理・仮置場について検討。</p> <p>(※焼却施設を中継施設にすることに伴い、各項目を見直す必要がある。)</p> |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(13) 多面的価値の創出<br/>多面的価値の創出(イメージ)に沿って、地域（市民）等からの意見、メーカーアンケート結果、実現性も含めて検討。</p> <p>(14) 事業方針計画<br/>公設公営・P P P・P F Iの各事業方式について整理。<br/>施設運営計画、概算事業費、財政計画、スケジュール、発注方式、費用対効果分析等について検討。</p> <p>(15) P F I 事業導入可能性調査<br/>各方式の整理、前提条件・経済性の検討、総合評価。</p> | <p>(13) 多面的価値の創出<br/>多面的価値の創出(イメージ)に沿って、地域（市民）等からの意見、メーカーアンケート結果、実現性も含めて検討。<br/>(※焼却施設を中継施設にすることに伴い、各分野（環境保全、環境教育等）での多面的価値について見直す必要がある。)</p> <p>(14) 事業方針計画<br/>公設公営・P P P・P F Iの各事業方式について整理。<br/>施設運営計画、概算事業費、財政計画、スケジュール、発注方式、費用対効果分析等について検討。<br/>(※焼却施設を中継施設にすることに伴い、各項目を見直す必要がある。)</p> <p>(15) P F I 事業導入可能性調査<br/>各方式の整理、前提条件・経済性の検討、総合評価。</p> |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

- 令和4年度 ・実績内容
- 令和5年度 ・実施内容
- 令和6年度 ・中継施設の追加検討
- 令和7年度 ・基本計画全体のまとめ

資料 3

## 基本計画策定スケジュール



## 基 本 方 針

| 〔現在〕 焼却施設・資源化施設                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 〔追加検討〕 中継施設・資源化施設                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div data-bbox="270 478 979 573"> <b>目標 1 地球温暖化対策</b> </div> <p data-bbox="302 596 1442 630"><b>方向性：焼却エネルギー等の利活用や省エネルギー化により、脱炭素に貢献する施設</b></p> <ul data-bbox="418 653 1442 722" style="list-style-type: none"> <li>・ごみの減量化推進に伴うごみ量の最小化とともに、焼却効率とエネルギー変換効率の最大化により、脱炭素に貢献する施設とします。</li> </ul> <div data-bbox="270 804 979 898"> <b>目標 2 循環型社会の形成</b> </div> <p data-bbox="302 942 1350 976"><b>方向性：持続可能な社会の実現に寄与し、社会情勢の変化にも対応可能な施設</b></p> <ul data-bbox="418 999 1442 1222" style="list-style-type: none"> <li>・ごみの処理について、適正な循環的利用（再使用、再生利用、熱回収）に資する施設とします。</li> <li>・単なるごみを処理する施設ではなく、持続可能な社会の実現や地域貢献が図られる施設とします。</li> <li>・社会情勢の変化に対し、柔軟に対応可能な施設とします。</li> <li>・緑化推進により、施設内のカーボンニュートラルに資する施設とします。</li> </ul> <div data-bbox="270 1264 1003 1358"> <b>目標 3 環境保全</b> </div> <p data-bbox="302 1396 1415 1478"><b>方向性：環境に接し、環境を学び、環境を考える、市民に親しまれ環境の保全に配慮した施設</b></p> <ul data-bbox="418 1501 1442 1619" style="list-style-type: none"> <li>・環境保全に配慮し、十分な公害対策を講じた施設とします。</li> <li>・環境等に関する様々な取り組みについて、情報発信・体験が行え、市民の意識向上に資する本市の拠点施設とします</li> </ul> | <div data-bbox="1484 478 2193 573"> <b>目標 1 地球温暖化対策</b> </div> <p data-bbox="1516 590 2709 674"><b>方向性：広域処理による熱エネルギー等の利活用や省エネルギー化により、脱炭素に貢献する施設</b></p> <ul data-bbox="1665 697 2689 766" style="list-style-type: none"> <li>・ごみの減量化推進に伴うごみ量の最小化とともに、<b>広域処理による熱エネルギーの効率的利用、プラスチック類の資源化等により</b>、脱炭素に貢献する施設とします。</li> </ul> <div data-bbox="1484 804 2193 898"> <b>目標 2 循環型社会の形成</b> </div> <p data-bbox="1552 926 2605 959"><b>方向性：持続可能な社会の実現に寄与し、社会情勢の変化にも対応可能な施設</b></p> <ul data-bbox="1665 982 2689 1205" style="list-style-type: none"> <li>・ごみの処理について、適正な循環的利用（再使用、再生利用、熱回収）に資する施設とします。</li> <li>・単なるごみを処理する施設ではなく、持続可能な社会の実現や地域貢献が図られる施設とします。</li> <li>・社会情勢の変化に対し、柔軟に対応可能な施設とします。</li> <li>・緑化推進により、施設内のカーボンニュートラルに資する施設とします。</li> </ul> <div data-bbox="1484 1264 2193 1358"> <b>目標 3 環境保全</b> </div> <p data-bbox="1552 1402 2671 1486"><b>方向性：環境に接し、環境を学び、環境を考える、市民に親しまれ環境の保全に配慮した施設</b></p> <ul data-bbox="1665 1509 2689 1627" style="list-style-type: none"> <li>・環境保全に配慮し、十分な公害対策を講じた施設とします。</li> <li>・環境等に関する様々な取り組みについて、情報発信・体験が行え、市民の意識向上に資する本市の拠点施設とします</li> </ul> |

施設計画（中継方式、別棟・合棟）

| 区 分                           |                                                                                                                                                                                                                        | 既存焼却施設改修による中継施設 〔別棟〕                                                                                                                                        |                                                                                                                                 | 新設による中継施設 〔合棟〕                                                                                                              |                                                                                                                     |  |
|-------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 配置イメージ図                       |                                                                                                                                                                                                                        | <div><div><div>既存焼却施設改修による<br/>中継施設</div><div>プラットホーム</div></div><div><div>新資源化施設</div><div>プラットホーム</div></div></div>                                       |                                                                                                                                 | <div><div><div>新設による中継施設</div><div>プラットホーム</div></div><div><div>新資源化施設</div><div>プラットホーム</div></div></div>                  |                                                                                                                     |  |
| 中 継 方 式                       |                                                                                                                                                                                                                        | 既存ごみピット改造方式                                                                                                                                                 |                                                                                                                                 | コンパクト・コンテナ方式                                                                                                                |                                                                                                                     |  |
| 概 要 図<br><br>及び<br><br>ごみ積込方法 | <div><div><div>ごみクレーン</div><div>ごみ収集車</div><div>既存ごみピット</div></div><div>《ピット投入扉No.1、2、3》</div><div><div>ごみクレーン</div><div>天蓋付コンテナ</div><div>脱着装置付コンテナ専用車</div><div>架台新設</div></div><div>《ピット投入扉No.4（車両出口側）》</div></div> |                                                                                                                                                             | <div><div><div>ごみ収集車</div><div>投入ホッパ</div><div>脱着装置付コンテナ専用車</div><div>コンテナ</div><div>コンパクト</div><div>コンテナ移動装置</div></div></div> |                                                                                                                             | <div><div><div>ごみ収集車</div><div>投入ホッパ</div><div>貯留排出機<br/>（貯留ドラム）</div><div>大型ごみ収集車</div><div>供給装置</div></div></div> |  |
|                               | ごみ収集車からごみを既存ごみピットに落とし込み。<br>⇒ごみクレーンでごみを天蓋付コンテナに横込。                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                             | ごみ収集車からごみを投入ホッパに落とし込む、もしくは、一旦ごみを降ろした後、ベルトコンベア等で投入ホッパに搬送。<br>⇒投入ホッパからコンパクト(圧縮設備)でコンテナに押込。<br>⇒コンテナを脱着装置付コンテナ専用車に横載。              |                                                                                                                             | ごみ収集車からごみを投入ホッパに落とし込む、もしくは、一旦ごみを降ろした後、ベルトコンベア等で投入ホッパに搬送。<br>⇒投入ホッパから貯留排出機(貯留ドラム)に一時保管。<br>⇒貯留排出機から大型ごみ収集車に横込。       |  |
| 特徴等                           | 特 徴                                                                                                                                                                                                                    | ・ 既存ごみピット容量に依存する。<br>・ 既存ごみピット容量と搬送先(神戸市)までの輸送時間等を踏まえ施設稼働時間等を設定する必要がある。<br>・ 既存ごみピットを利用するため、広範囲での臭気及び排水対策が必要になる。<br>・ 脱着装置付コンテナ専用車横込型とコンテナ車両積載型とで、運用方法が異なる。 |                                                                                                                                 | ・ コンテナの容量・台数に依存し、貯留量が増加した場合、平面的な保管スペースが必要になる。<br>・ 稼働日数、稼働時間及び搬送先(神戸市)への輸送時間等を踏まえコンテナ台数を設定する必要がある。<br>・ 局所的な臭気及び排水対策が必要になる。 |                                                                                                                     |  |
|                               | パイプライン施設との接続                                                                                                                                                                                                           | ・ パイプライン施設の貯留排出機からごみピットへの既存搬送設備を継続使用するため、搬送方法の検討は不要。                                                                                                        |                                                                                                                                 | ・ パイプライン施設の貯留排出機からの搬送方法を検討する必要がある。<br>（パイプライン施設からの搬送コンベアを新設し中継施設に搬送、もしくは、貯留排出機にごみ収集車を横付けし直接移し替え。）                           |                                                                                                                     |  |
|                               | 施設建築物                                                                                                                                                                                                                  | ・ 中継施設は既存焼却施設、資源化施設は新たな施設建築物となる別棟での整備となるため、デザイン(景観等)の統一など十分な検討が必要である。                                                                                       |                                                                                                                                 | ・ 中継施設と資源化施設との合棟での整備となるため、施設建築物としてのデザイン(景観等)の検討・工夫が可能である。                                                                   |                                                                                                                     |  |
| 備 考                           | 想定供用開始時期 <small>（※）</small>                                                                                                                                                                                            | 中継施設：令和12年4月以降、新資源化施設：令和15年4月以降                                                                                                                             |                                                                                                                                 | 中継施設・新資源化施設：令和15年4月以降                                                                                                       |                                                                                                                     |  |
|                               | 施設整備期間中における外部委託処理                                                                                                                                                                                                      | 焼却物・資源物：必要                                                                                                                                                  |                                                                                                                                 | 焼却物：不要、資源物：必要                                                                                                               |                                                                                                                     |  |

（※）今後実施予定のメーカーアンケート結果に基づき、設計・工事等期間を含め再検討を行います。



## 芦屋市環境処理センター運営協議会(10/23)からの意見等

| 項 目                      | 意 見 等                                                   | 対 応 ・ 考 え 方                                                                                                              |
|--------------------------|---------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 神戸市との<br>広域連携            | 神戸市は、本市のごみ焼却処理について期限を設けようとしているのか。将来にわたり責任を持って処理してくれるのか。 | 神戸市と協議を進める中で、期限を設けることは考えておりません。ただ、不測の事態に関する事については、書面等への記載を考えています。                                                        |
| 施設計画<br>(中継方式、<br>別棟・合棟) | 中継方式では、臭気対策が課題である。芦屋浜地域への臭気が心配である。                      | 臭気対策として脱臭設備の整備を考えています。現在、ごみピット内に貯留したごみは、クレーンで破袋・攪拌した後、焼却炉に投入していますが、中継方式の場合は、破袋・攪拌することなく、直接、運搬車両等に積込むため臭気は軽減できるものと考えています。 |
| その他                      | 施設建築物について、景観を考慮した整備を考えているのか。                            | 中継施設を既存焼却施設の建築物を活用し、資源化施設は新たな建築物を整備する場合、両建築物を対象に景観面も考慮した検討が必要と考えています。                                                    |